

平成30事業年度

決 算 報 告 書

自：平成30年4月 1日

至：平成31年3月31日

国立大学法人大阪大学

平成30年度 決算報告書

国立大学法人大阪大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収 入				
運営費交付金	45,504	50,961	5,457	(注1)
うち補正予算による追加	-	5,441	5,441	
施設整備費補助金	2,923	1,754	△ 1,169	(注2)
うち補正予算による追加	-	152	152	
船舶建造費補助金	-	-	-	
補助金等収入	6,752	4,635	△ 2,116	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	97	97	-	
自己収入	60,870	62,679	1,808	
授業料、入学金及び検定料収入	12,514	12,619	105	
附属病院収入	40,536	42,618	2,081	(注4)
財産処分収入	3,255	2,195	△ 1,060	(注5)
雑収入	4,563	5,246	682	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	29,316	38,772	9,455	(注7)
引当金取崩	-	224	224	(注8)
長期借入金収入	731	582	△ 148	(注9)
貸付回収金	-	-	-	
目的積立金取崩	914	696	△ 218	(注10)
出資金	-	-	-	
計	147,111	160,403	13,292	
支 出				
業務費	105,445	103,167	△ 2,277	
教育研究経費	66,889	60,496	△ 6,393	(注11)
うち設備災害復旧事業	-	883	883	
診療経費	38,555	42,671	4,115	(注12)
うち設備災害復旧事業	-	34	34	
施設整備費	3,751	2,433	△ 1,318	(注13)
うち施設災害復旧事業	-	152	152	
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	6,752	4,635	△ 2,116	(注14)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	29,316	27,919	△ 1,396	(注15)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	1,845	1,833	△ 11	(注16)
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	-	-	-	
出資金	-	-	-	
計	147,111	139,989	△ 7,121	
収入－支出	-	20,413	20,413	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算段階では予定していなかった補正予算の交付等により、予算額に比して決算額が5,457百万円多額となっております。
- (注2) 施設整備費補助金については、予算段階で予定していなかった工事期間の変更等により、予算額に比して決算額が1,169百万円少額となっております。
- (注3) 補助金等収入については、大型の補助事業の終了等により、予算額に比して決算額が2,116百万円少額となっております。
- (注4) 附属病院収入については、診療単価の増等により、予算額に比して決算額が2,081百万円多額となっております。
- (注5) 財産処分収入については、前年度以前における繰越額の支出計画の変更等により、予算額に比して決算額が1,060百万円少額となっております。
- (注6) 雑収入については、特許権料等の増収により、予算額に比して決算額が682百万円多額となっております。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究費等及び寄附金の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が9,455百万円多額となっております。なお、決算額には前年度からの繰越金7,371百万円を含んでおります。
- (注8) 引当金取崩については、前年度末の賞与引当金を取り崩したことから、目的使用額224百万円を決算額に計上しております。
- (注9) 長期借入金収入については、予算段階で予定していなかった工事内容の変更により、予算額に比して決算額が148百万円少額となっております。
- (注10) 目的積立金取崩については、前中期目標期間繰越積立金を取り崩したことから、目的使用額218百万円を決算額に計上しております。
- (注11) 教育研究経費については、財産処分収入の支出計画の変更等により、予算額に比して決算額が6,393百万円少額となっております。
- (注12) 診療経費については、診療実績の増加により、予算額に比して決算額が4,115百万円多額となっております。
- (注13) 施設整備費については、(注2)(注9)に示した理由により、予算額に比して決算額が1,318百万円少額となっております。
- (注14) 補助金等については、(注3)に示した理由により、予算額に比して決算額が2,116百万円少額となっております。
- (注15) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、受託研究費等及び寄附金の支出が予算段階での計画額を下回ったため、予算額に比して決算額が1,396百万円少額となっております。
- (注16) 長期借入金償還金については、(注9)に示した理由により、予算額に比して決算額が11百万円少額となっております。